

随意契約（相手方指定）調書

| | |
|-------|-----------------------|
| 件名 | 令和5年度PCR検査業務委託（自主検査分） |
| 工（納）期 | 令和 6年 3月31日 |
| 契約締結日 | 令和 5年 4月 1日 |
| 契約金額 | 1件あたり 8,800円（消費税込み） |

| | |
|---------|---|
| 契約相手方 | 株式会社ビー・エム・エル 東京支社 (法人番号：7011001019237) |
| 相手方指定理由 | 別紙に記載のとおり。 |
| 備考 | 単価契約 |

業者選定理由書

| | |
|---------|---|
| 件名 | 令和5年度PCR検査業務委託（自主検査分） |
| 指定業者（案） | 名称 株式会社ビー・エム・エル 東京支社 所在地 東京都杉並区高円寺南5丁目7番3号 代表者 支社長 高野 暁史 |
| 指定理由 | <p>本件は、区民の基幹サービスの継続を目的とした感染拡大防止策として、区役所庁舎内や各施設において陽性者が判明した場合に、迅速にPCR検査を実施できる体制を整備するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得た上で、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記業者は、令和3年度からPCR検査業務を受託しており、迅速に検査結果を出すことができることに加え、十分な検査対応能力を有していることから、上記業者であれば確実な検査実施が可能である。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。</p> |
| その他特記事項 | 根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第6号 （競争入札に付することが不利と認められるとき） |